

報道各位

ラジオとプロフェッショナルチームによる避難所での心と身体のケアプロジェクト ～TOKYO FM 『Human Care Project』～ 4/30 紙芝居や太極拳で群馬県の避難所を慰問

日ごろは大変お世話になっております。

この度のかつてない東日本大震災の直後から、TOKYO FM では、被災地の方々が周りの方々と助け合いながら、心をひとつにし、困難に立ち向かっている姿を、特別番組として被災地のライフライン情報と共にお送りしてきました。

このような状況下で、多くの方々がつながりあいながら手を差し伸べあう姿に、同じ日本に住む者として心から誇りに思い、私たちにできることは何なのか、日々真剣に考え、状況に臆することなく、迅速に行動していこうという想いを強く持っております。私たちはラジオ放送やイベントをはじめとする様々なコミュニケーションを通じて、人と人がつながる心の力、そして音楽の力を信じてまいりました。今後も、これまで以上の決意を持って、そのポリシーを守り届け続けてまいりたいと考えています。

震災から1ヶ月半が経過した今、心のケアに注目が集まっています。国内外からは様々な物資や人的な支援が行われている中、今後は、心のケアにいかに取り組んでいくかが重要視されています。ラジオから、直接人の命を助けることは難しいけれど、声で励ますことはできる。震災から今までラジオで実施してきたことを今回さらに行動に移していきたいと考えています。

私たちは今、私たちがポリシーとする「ヒューマンコンシャス～生命(いのち)を愛し、つながる心」のマインドをもとに、ラジオから人の心をケアし、サポートしていくプロジェクト『Human Care Project』を立ち上げました。『Human Care Project』は、ヘルスケア、メンタルケアのプロフェッショナルと連携し、ラジオからの声の支援だけではなく、実際に避難所などで心と身体のケアを行動に移していき、その模様を放送でも紹介するものです。

本プロジェクトの一環として、4月30日(土)に、福島県南相馬市を中心とした地域から避難してきた方々が滞在する避難所となっているリゾートホテル吾妻峡温泉 コニファーいわびつ(群馬県吾妻郡東吾妻町大字原町字岩櫃山4399番地)を訪れ、紙芝居で子どもたちの心を癒すとともに、太極拳で身体を動かすケアを避難所にお届け致します。今後も「よみきかせ」や「リトミック」など、継続的に避難所を慰問する計画を実施していく予定です。このプロジェクトを通じて、東京にいる私たちがより意識を高めるべき節電をはじめ、これから都市生活のあり方をあわせて考えていくことで、復興に向けた情報面での支援も行っていきたいと考えています。

本件のご掲載をご検討いただけますようお願い申し上げます。また、取材に関するお問い合わせは下記までご連絡いただけますようお願い致します。